

いよいよ9/16（水）から開催！



第17話で話題を呼んだ

野崎とドラムの牢屋メシがメニュー化！
名シーンを再現したオリジナルフードや
イベント限定グッズのラインナップを公開

TBSテレビは、現在放送中の日曜劇場『VIVANT』の世界に没入するTBSドラマ体験型イベント「VIVANT IMMERSIVE MISSION」を、2026年9月16日（水）から11月27日（金）まで、東京・京橋のCREATIVE MUSEUM TOKYOにて開催します。

9月13日（日）の放送をもって、一時休止期間に入った日曜劇場『VIVANT』。物語の続きが待ちきれないファンの皆様に向けて、劇中で実際に使用されたセットを巡りながら、「別班」「公安」「テント」など、それぞれの立場で極秘任務に挑む没入体験をお届けします。

さらに会場では、第17話の放送に登場した「ドラムが食べたチャーハン」をはじめ、劇中の名シーンや世界観を表現したオリジナルメニューを味わえるコラボカフェ「VIVANT EXTRA MISSION CAFE」を展開。また会場でしか手に入らないイベント限定グッズも登場します。

ドラマを“観る”だけでは終わらない。物語の世界に飛び込み、味わい、その証しを持ち帰る——。放送再開を待つ期間も『VIVANT』の世界に浸ることができる、ファン必見の特別な体験をお楽しみください。

■放送休止中も『VIVANT』の物語は続く！

劇中のリアルセットを舞台に、あなた自身が極秘任務へ

会場には、第18話で乃木が訪れたアゼルバイジャンにあるブキニスト書店303号室の「作戦室」や、数々の捜査会議が行われた「警視庁公安部外事第4課」、第1シーズンで乃木と黒須が捕らえられていた「テントの地下牢」など、ドラマの撮影で実際に使用されたセットが登場します。

来場者はスマートフォンアプリ「Auris（オーリス）」を使用し、「別班」「公安」「テント」「ドラムの仲間探し」の4つからコースを選択。それぞれ異なる立場から、会場内に仕掛けられたミッションに挑みます。

乃木憂助（堺雅人）、野崎 守（阿部寛）、ノコル（二宮和也）、黒須 駿（松坂 桃李）、新庄浩太郎（竜星涼）、アリ（山中崇）、ドラム（富栄ドラム／CV：林原めぐみ）、佐野雄太郎（坂東彌十郎）、東条翔太（濱田岳）、櫻井里美（キムラ緑子）、長野利彦（小日向文世）ら、お馴染みのキャラクターたちが“声”で任務をナ

ビゲート。すべての検査を終えると、AIハヤト（CV：高山みなみ）があなたの適性数値を算出します。

あなたの適性は、「別班」か、「公安」か、それとも「テント」か——。

全12名の豪華キャストによるボイスに導かれながら、自らの選択で物語を進めていく、緊張感あふれる没入体験をお楽しみいただけます。

■第17話で話題沸騰！“あの味”を楽しめる「ドラムのチャーハン」が登場

会場に隣接するコラボカフェ「VIVANT EXTRA MISSION CAFE」では、劇中の名シーンや『VIVANT』の壮大な世界観を表現した、期間限定のオリジナルメニューを提供します。

野崎とドラムがシンシーに捕らわれた牢屋でドラムが食べたチャーハンや肉まんを再現した「野崎とドラムのシンシー牢屋メシセット」や、VIVANTファンなら一目瞭然の、物語の始まりを象徴する広大な砂漠をイメージした「始まりの砂漠ティラミス～バルカの風を感じて～」も登場します。メニューは、ドラマ制作チームが試食を重ねて監修。味わいはもちろん、盛り付けやネーミングにも、ファンなら思わず反応してしまう『VIVANT』らしいこだわりを詰め込みました。

任務を終えた後も物語の余韻に浸ることができる、もうひとつの“EXTRA MISSION”をぜひご堪能ください。



野崎とドラムのシンシー牢屋メシセット



始まりの砂漠ティラミス
～バルカの風を感じて～

■ ここでしか手に入らない！オリジナルグッズも多数ラインナップ

会場では、「VIVANT IMMERSIVE MISSION」でしか手に入らないオリジナルグッズを多数販売します。ヴィヴァンちゃんやドラムをモチーフにした愛らしいアイテムや、AIハヤトとロゴがプリントされた瓦せんべいや「別班」「テント」の意匠を取り入れたファン必見のアイテムまで、多彩なラインナップを用意しました。ミッションを頑張った自分へのご褒美はもちろん、ご家族・ご友人へのお土産にもおすすめです。

- ①お顔巾着 全2種（ヴィヴァンちゃん／ドラム） 1,650円(税込)
- ②珪藻土コースター 全3種（ロゴ／別班／テント） 1,870円(税込)
- ③播州織手ぬぐい 全2種（赤黒／黒） 3,300円(税込)
- ④瓦せんべい 1,620円(税込)



お顔巾着 全2種
(ヴィヴァンちゃん／ドラム)



珪藻土コースター 全3種
(ロゴ／別班／テント)



播州織手ぬぐい 全2種（赤黒／黒）



瓦せんべい

■ イベント概要



[タイトル] TBSドラマ体験型イベント VIVANT IMMERSIVE MISSION

ーここから、あなたの冒険が動き出すー

[開催期間] 2026年9月16日（水）～11月27日（金）

[開催時間] 月・火・水・木・日：10:00～18:00（最終入場17:00）

金・土・祝：10:00～20:00（最終入場19:00）

※11/27(金)のみ 10:00～18:00（最終入場17:00まで）

[開催場所] CREATIVE MUSEUM TOKYO

〒104-0031 東京都中央区京橋1-7-1 TODA BUILDING 6F

<アクセス>

- JR線各線「東京駅」八重洲中央口より徒歩7分
- 東京メトロ銀座線／東西線、都営浅草線「日本橋駅」B1出口より徒歩5分
- 東京メトロ銀座線「京橋駅」6番出口より徒歩3分
- 東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」7番出口より徒歩8分

[チケット販売情報]

<平日> 一般・大学生：2,500円／高校生：1,700円／中学・小学生：900円

<土・日・祝日> 一般・大学生：2,800円／高校生：2,000円／中学・小学生：1,200円

※チケット情報詳細は公式サイトをご確認ください

[チケット販売サイト]

- TBSチケット <https://tickets.tbs.co.jp/VIVANT-immersive-mission/>
- イープラス <https://eplus.jp/VIVANT-immersive-mission/>

注意事項

※本イベントは事前予約制（日時指定）です。

※障がい者手帳をご持参の方（付添の方1名を含む）は入場無料ですが、必ずイープラスのチケット販売ページから事前予約の上ご来場ください

※本イベントでは専用アプリ「Auris（オーリス）」（無料）が必要です。チケットの購入とは別に、専用アプリ「Auris」を事前にインストールしてください。

※対応端末以外の場合、ご体験いただけません。事前にご利用の端末が対応端末であることをご確認ください。

対応端末

iPhone：iOS15.6以降、2017年11月以降に発売の機種（iPhone X以降、iPhone SEは第2世代以降）

Android：Android12以上（最新バージョン推奨）のARCore対応機種

※ご体験時、イヤホンやヘッドホンを使用しますので必ずご持参ください。

※会場は一部エリアを除いて撮影禁止です。

[主催] TBS / CREATIVE MUSEUM TOKYO

[企画協力] KAMACHIKAYA

[公式サイト] <https://www.tbs.co.jp/VIVANT-immersive-mission/>

[「VIVANT IMMERSIVE MISSION」に関するお問い合わせ] 050-5541-8600（ハローダイヤル）

[公式 Xアカウント] https://x.com/VIVANT_MISSION

■日曜劇場『VIVANT』とは

日曜劇場『VIVANT』は、2023年夏にTBS系で放送され、予測不能なストーリーと豪華キャストの競演、圧倒的な映像美と壮大なスケールで多くの視聴者を魅了し、社会現象を巻き起こしたドラマです。堺雅人演じる主人公・乃木憂助を中心に、「別班」「公安」、そして国際テロ組織「テント」など、さまざまな組織や人物の思惑が複雑に交錯。誰が敵で、誰が味方なのか分からない、先の読めない展開が大きな話題を呼びました。



第1シーズン全10話のタイムシフトを含むテレビ放送の総視聴人数は6,000万人を超え、「東京ドラマアウォード2024」連続ドラマ部門グランプリをはじめ、「Yahoo!検索大賞2023」ドラマ部門1位、「TVerアワード2023」特別賞など数々の賞を受賞。2026年7月からは

待望の第2シーズンが放送中。前作から続く壮大な物語が再び動き出し、さらなる注目を集めています。

番組公式サイト：https://www.tbs.co.jp/VIVANT_tbs/

<あらすじ>

「その男、ただの会社員か、それとも——」

あなたの会社の隣の席に座っている、目立たない同僚。毎朝すれ違う、人当たりの良い隣人。
もし彼らが、国家最高レベルの戦闘能力を持つスパイだとしたら？

——『別班』。それは、日本国内に実在すると噂される、自衛隊の極秘諜報組織。
(ちなみに平成25年の国会答弁で当時の政府は別班の存在を否定している)

主人公・乃木憂助は、平凡な会社員。ある日突然、130億円もの誤送金事件に巻き込まれ、慌てふためき、砂漠を彷徨うその姿に、誰もが同情するだろう。しかし、物語が進むにつれ、あなたは疑い始める。

「この男は、一体何者なんだ？」

冒険の果てに見えてくるのは、日本を護るための孤独な戦いと、血の宿命。誰もが欺かれる、衝撃の展開。
あなたは、この男の正体を見破ることができるか。